



令和2年9月みどり幼稚園

一緒に育てましょ！

暑い日が続いています。運動会に備え外で体を動かして遊ぼうと計画しても、エアコンの効いた屋内にいる時間がどうしても長くなります。もう1週間ほどしかありませんが、プールでの水遊びは最高です。エアコンがない旧園舎時代は大変だったろうと思い、長く勤めている職員に聞くと、「結構風が入っていたような…、それにあの頃は若かったから！」という応えが返ってきました。暑さ以上に熱い思いを持って子どもたちとかかわっていたのだらうと解釈することに。

でも、“すぎる”のは考え物です。先日、山形県の虐待に関する報道を耳にしました。昨年度の児童虐待件数とその前より1.6倍になり、実認定件数では847件になったとか。しかも、就学前の子どもが385件(45.5%)で最も多く、次いで小学生が311件(36.7%)。虐待の種類としては心理的虐待427件、次いで身体的虐待244件、そしてネグレクト159件とのこと。虐待者は、実母が435件(51.4%)、次いで実父が339件(40.0%)でした。

私たちが毎日かかわっている子どもたちと同じ年頃の子が、こんなにも数多く苦しい思いをしているのかと思うと可哀そうでなりません。「親の言った通りにできない」「言うことを聞かない」等の理由から“つい”ということがあるのかもしれません。思うようにならない対象が子どもとは限りません。“子どもの前で夫婦喧嘩”も心理的虐待に含まれるのです。

今年はコロナ禍の中でガマンすることが多くあるように思います。さらに身近なこと、熱くなりすぎたり、期待しすぎたり、の結果ガマンの限界を超え…。お家の方が堪えられなくなる前に声を出してお話してください。エアコンや窓から入る爽やかな風には程遠いですが、一緒に“熱さ・悩み”を乗り越えようとする友にはなれると思います。

(文：園長 奥山 慎)

10月の主な予定

- ◇ 1日(木) 衣替え(園児服・緑色の園帽子着用)  
令和3年度入園願書受付  
(午前7:30から受付開始)
- ◇ 3日(土) 年長組学級お楽しみ会
- ◇ 7日(水) 年長組遠足
- ◇ 8日(木) 避難訓練
- ◇ 14日(水) 年少組遠足

お知らせ

☆9月5日(土)に令和3年度の体験入園説明会、16日(水)の夜には、保護者向けの説明会を行います。ご近所に該当するお子さんがいましたら、是非声をかけてくださいね♪



≪9月の予定≫

日	曜日	予 定	預かり
1	火	令和3年度園児募集開始	○
2	水		○
3	木	避難訓練	○
4	金		○
5	土	自由登園日 令和3年度体験入園説明会 (9:00~10:45)	
6	日		
7	月	個人面談(希望者) 鶴東インターンシップ	○
8	火	プール納め	○
9	水	みどりの広場	○
10	木		○
11	金	ベルマーク整理(年中組・年長組)	○
12	土	休業日	
13	日		
14	月	誕生会(年長組)	○
15	火	かもしかクラブ(年少組親子) 年少組お楽しみ会	○
16	水	誕生会(年少組) 鶴エインターンシップ 令和3年度入園説明会(18:30~19:00)	○
17	木	誕生会(年中組)	○
18	金	誕生会(さくら組)	○
19	土	運動会振替休日	
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	秋分の日	
23	水		○
24	木		○
25	金	運動会係前々日準備(14:30~15:30)	○
26	土	休業日	
27	日	第49回運動会 ※2歳、満3歳児はお休み	
28	月		○
29	火		○
30	水	年中遠足 みどりの広場	○

今月の保育内容

《せいかつ》

「気持ちの良い生活の仕方を覚えましょう」

- ・遊具や用具をみんなで大切に使う。
- ・教師と一緒に後片付けの仕方を覚える。

《仲よしあそび》

- ・戸外で思いきり体を動かして遊ぶ。  
(かけっこ、玉入れ、固定遊具など)
- ・いろいろな素材を使って描いたり作ったりする。  
(運動会の用具づくり、リサイクル遊びなど)
- ・身近な秋の自然に触れて遊ぶ。  
(虫取り、草花遊びなど)

《経験内容》

さくら組	・教師と一緒に走ったり踊ったりしながら体を動かす喜びを感じる。 ・秋の自然に触れて遊ぶ。
年少組	・教師や友だちと一緒に、戸外で伸び伸びと体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。 ・園庭の虫を見つけたり、草花を遊びに取り入れたりして秋の自然に親しむ。
年中組	・友だちと一緒に思いきり体を動かしたり、クラスの友だちと力を合わせたりしながら様々な遊びを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、秋の訪れを感じながら遊びに取り入れて楽しむ。
年長組	・自分なりの目当てを持っていろいろな運動遊びに取り組み、持っている力を十分に発揮しながら遊ぶ。 ・自分の考えを話したり、友だちの話を聞いたりしながら共に活動する喜びを感じる。